

## 要 旨

### 試験委託者

環境庁

### 表 題

デカン酸のヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験

### 試験番号

E F A 9 8 0 0 8

### 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.203「魚類毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

被験物質：	デカン酸
曝露方式：	半止水式(48時間毎に全量換水)
供試生物：	ヒメダカ ( <i>Oryzias latipes</i> )
試験濃度：	対照区、助剤対照区(助剤濃度：0.1mL/L)および20mg/L
曝露期間：	96時間
試験液量：	5.0 L
生物数：	10尾/試験区
照明：	16時間明/8時間暗(室内光)
イレベション：	なし
温度：	24±1℃

### 結 果

試験の結果、デカン酸の実測濃度に基づく96時間の半数致死濃度(LC50)は16mg/L以上であった。